

103. 原因別死亡者数 (2)

死 因	昭和36年	昭和37年	昭和38年
インフルエンザ	49	286	8
肺炎	805	932	626
胃腸炎	190	228	159
虫垂炎	349	326	304
十二指腸潰瘍	26	23	26
腸閉塞	109	115	95
胃炎, 十二指腸炎, 十二指腸硬	405	382	353
肝炎	147	176	177
腎臓炎	415	318	304
前立腺肥大症	13	12	16
妊娠分娩	60	49	47
先天異常	94	98	105
出生時の損傷, 分娩後窒息	49	62	51
新生児の感染	132	126	108
その他新生児固有の疾患	518	455	419
未熟児			
精神病の記載のない老衰ならびに診断不適	2 240	2 360	1 997
その他不明の原因			
その他すべての疾患	1 399	1 472	1 324
自動車事故	319	459	422
その他不慮の事故	567	564	516
自殺	418	350	342
他殺	43	39	31
および戦争			

104. 理, 美容所, 旅館, 公衆浴場等施設数

各年12月31日現在

年	理容所	美容所	普通旅館	公衆浴場	温泉利用	興行場	クリーニング所
昭和31年1)	2 226	953	992	308	12	125	473
32 1)	2 383	1 044	1 042	324	16	121	515
33 1)	2 454	1 198	1 096	337	12	137	612
34	2 587	1 301	1 244	353	29	132	795
35	2 663	1 369	1 312	350	32	158	812
36	2 737	1 482	1 077	366	36	157	894
37	2 818	1 574	1 136	373	39	155	893
38	2 936	1 713	1 603	378	41	144	951

環境衛生課調 注) 1)は3月31日現在の数である。38年の普通旅館にはホテル, 旅館および簡易宿泊営業を含む。